

# カートゥーン音楽小史

「地球の上に朝が来る」とあきれたぼういずが歌い出した1937年、バルトークは「二台のピアノと打楽器のためのソナタ」を作り、M. スタイナーはアンダースコアを思いつき、レイモンド・スコットは「パワー・ハウス」を作曲し、スコット・ブラッドレーは「ショック・コード」を用い始め、リー・ハーラインはディズニーの「白雪姫」の曲を書き、カール・スターリングはまだサイレントの伴奏音楽風の曲を書いていた。アメリカでは、音楽はまだフィルムのサウンドトラックに光学録音されていたが、ドイツでは前年にテーブ録音が行われ始めていた。

年	アニメーション史	音楽史、映画史	録音技術	MGM	ワーナー・ブラザーズ	ディズニー	フライシャー兄弟
1877			蓄音機(フォノグラフ)の発明(エジソン)。				
1887	H.W.グッドウィン、セルロイドフィルムを発明。						
1892		この前年の11月に、カール・スターリングとスコット・ブラッドレーが生まれた。	エジソン、キネトスコープとエジソン式蓄音機を連動させたキネトフォンの実験。				
1895		リュミエール、パリのグランカフェで映画を上映、ピアノ伴奏付きだった。					
1900			エジソン、パリ万博でヴァイタフォン(サウンド・オン・ディスクシステム)を公開。				
1903	C. スターリング、テント内で上映された「大列車強盗」に感動する。		オスカー・メスター(独)、ピアノ・トンピルトを発明、円盤レコードを使った数分の短編映画を500本以上作る。				
1906	Blackton「愉快な百面相」黒板アニメーション。		リー・デフォレスト、真空管(三極管)を発明。アンプの誕生。				
1908	エミール・コール「ファンタズマゴリ」。アヴェリール生。						
1909		サン＝サーンス「ギーズ公の暗殺」に音楽をつける。	エジソン映画社が「音楽のための手引き」を発行。(映画音楽のシートミュージック化)				
1910	C. スターリング、地元カンサスの映画館でピアノ伴奏。						
1911	マッケイ「リトル・ニモ」						
1914	マッケイ「恐竜ガーターイヤー」						
1917		ラヴェル「クーブランの墓」。テルミンの発明。					ロトスコープを発明。
1918							「インク壺の中から」(-1919)
1919		禁酒法制定。ガーシュイン「スワニー」。伴奏楽譜集「キノビブリオテック」ベルリンで出版	真空管の発明者リー・デフォレスト、独自のシステム「talking picture」で音付きのフィルムを作り始める。				
1922		「鉄路の白薔薇」オネゲル、バシフィック231の元。				「ブレイメンの音楽隊」などの「Laugh-O-Gram」シリーズ。	
1924	『煙り草物語』(日本最古の合成アニメーション)	「幕間」サティ、パレエの幕間に上映。				「Alice Comedy」シリーズ	初の音付きフィルム「Oh Mabel」。パウンシング・ボール。
1925		エイゼンシュタイン「戦艦ポチョムキン」(音楽:エドモンド・マイゼル)	レコードが電気録音に。RCA、GEのフォトフォンを導入、デモンストレーションを行う。				
1926							DeForestと組んで、音付きのアニメーション「My Old Kentucky Home」を作る。

年	アニメーション史	音楽史、映画史	録音技術	MGM	ワーナー・ブラザーズ	ディズニー	フライシャー兄弟
1927	ヒンデミット、「サーカスのクレイジーキャット」に音楽をつける。		デフォレスト、ケースらの光学録音「サウンド・オン・フィルム」(ムービートーン)で、リンドバーグの大西洋横断が報じられる。		WB「 <u>ジャズ・シンガー</u> 」、ヴァイタフォン(ディスク式録音再生システム)		“Inkwell Imps”シリーズ。
1928		オンド・マルトノの発明。	Pfleumer(ドイツ)、フィルムに磁気の粉をかけたものを録音媒体として開発		WB「 <u>紐育の灯</u> 」初のオリジナルトーキー	「 <u>蒸気船ウィリー</u> 」(音楽: <u>カール・スターリング</u> ) Powers Cinephoneを用いた。	
1929				スコット・ブラッドレー、LAのラジオ局で指揮者となる。カッティングなしで、すべて1トラックに同時録音		「 <u>骸骨の踊り</u> 」 <u>シリー・シンフォニー</u> の始まり。サン・サウンス。	「スクリーン・ソングズ・カートゥーン」シリーズ (2/5)。「Talkartoons」シリーズ (10/25)。
1930	「カエルのフリップ」(音楽:C. スターリング)						”Dizzy dishes” (8/9)、初の <u>ベティ・ブーブ</u> 。
1931	<u>オスカー・フィッシング</u> 「Study No. 7」	チャップリン「街の灯」を指揮したのはA. ニューマンだった。	Pfleumer と AEGがテープレコーダー「Magnetophone」の試作を始める。		WBはヴァイタフォンから光学録音に転換		
1932	『力と女の世の中』日本初のトーキーアニメ映画	ビング・クロスビー「きよしこの夜」	この頃には光学的に数本のサウンドトラックをダビングする技術ができる。				<u>サッチモ</u> 、 <u>エセル・マーマン</u> 、 <u>キャプス</u> 、ベティ映画に出演。
1933							”Popeye the Sailor”、初の <u>ポパイ</u> 。
1934				ブラッドレー、Harman & Isingの音楽を担当。			
1935		アステア「 <u>トップハット</u> 」(RKO)	ベルリンレコードフェアで、Magnetophone公開	マルクス兄弟「 <u>オペラは踊る</u> 」			
1936	オスカー・フィッシング「An Optical Poem」		BASF/AEG、サー・トーマス・ビーチャムの指揮による最初の磁気テープ・レコーディング		<u>テックス・エイヴリー</u> 、C. スターリング、WBで仕事を始める。		
1937	あきれたぼういず、ポパイなど人気映画のパロディを演目に取り入れる。	バルトーク「二台のピアノと打楽器のためのソナタ」。 <u>レイモンド・スコット</u> “Powerhouse”		ブラッドレー、”Pacific cast musician”で「 <u>ショック・コード</u> 」を用いる。		「 <u>白雪姫</u> 」(音楽: <u>リー・ハーライン</u> )	
1938		アドルノ「音楽における物神的性格と聴取の退化」		ブラッドレー、MGM カートゥーンの作曲家兼指揮者となる。			
1939		RKO「 <u>風と共に去りぬ</u> 」スタイナー。	アメリカのアマチュア発明家Marvin Camraがワイヤ・レコーダーを発明	MGM「 <u>オズの魔法使い</u> 」	エイヴリー“Thugs With Dirty Mugs” (3/6)		「 <u>ガリヴァー旅行記</u> 」
1940				最初の「 <u>トムとジェリー</u> 」シリーズ、”Puss gets the boot”(Tom & Jerry 2/10)	エイヴリー“The Wild Hare” <u>バグス・バニー</u> のキャラクターを基礎づける。C. ジョーンズ “Dover boy”	「 <u>ファンタジア</u> 」(音楽:スコプスキー。フィッシングの「トッカータとフーガ」、サウンドトラック君)「 <u>ピノキオ</u> 」	
1941		ウェルズ「 <u>市民ケーン</u> 」(音効R.ワイズ)。フォード「 <u>わが谷は緑なりき</u> 」(音楽: A. ニューマン)。	テープ・レコーディングシステム「Magnetophone」の性能が画期的に向上する。	ブラッドレー、”Dance of the weed”で作画前に演奏録音。テンポの変化を駆使。	C. スターリング、 <u>レイモンド・スコット</u> のカタログから選曲を始める。	「 <u>ダンボ</u> 」	「 <u>スーパーマン</u> 」(9/26)「 <u>バット君町へ行く</u> 」(12) 音楽:リー・ハーライン。
1942	<u>ノーマン・マクラレン</u> 「 <u>ヘン・ホップ</u> 」	「 <u>カサブランカ</u> 」(音楽:M.スタイナー)。クロスビー「 <u>ホワイト・クリスマス</u> 」		“Fraidy cat” (Tom & Jerry 1/17) 恐怖もの音楽。	テックス・エイヴリー、MGMに移る	「 <u>バンビ</u> 」	
1943	政岡憲三「 <u>くももちゅうりつぶ</u> 」			“Red hot riding hood” (Avery 5/8)。“Who killed who” (Avery 6/19)	“Wackiki Wabbit”でレイモンド・スコット「 <u>The Penguin</u> 」が用いられる。		
1944	マクラレン「 <u>カヌー</u> で」			“Screwball Squirrel” (4/1)			
1945			Magnetophoneをアメリカに導入。				
1947	政岡憲三「 <u>すて猫トラちゃん</u> 」			“ <u>Cat Concerto</u> ” (Tom & Jerry 4/26)、作画前録音。			

年	アニメーション史	音楽史、映画史	録音技術	MGM	ワーナー・ブラザーズ	ディズニー	フライシャー兄弟
1948	トルンカ「皇帝の鷲」ゼマン「水玉の幻想」		初のアメリカ産テープレコーダー。開発競争	“The Little Orphan”(Tom & Jerry)			
1949					「ロードランナーとコヨーテ」		
1950			ビデオテープレコーダーの開発始まる。			「シンデレラ」	
1952				“Magical Maestro”			
1955	マクラレン”Blinkity Blank”	モーグ、テルミンを発売				「わんわん物語」	
1957		R. スコット、クラヴィヴォックス。		<u>MGMカートゥーンセクション閉鎖</u>			
1958	H&B”YOGI BEAR”。白蛇伝		世界初のステレオLP。				
1959			Background Music machine.27枚のレコードを装着。エレベーターミュージックの始まり。			「眠れる森の美女」	
1960	”The Flintstones”						
1961						「101匹わんちゃん」	
1963	TV版トムとジェリー「鉄腕アトム」「鉄人28号」「エイトマン」				カートゥーンスタジオ閉鎖。		
1965	『ジャングル大帝』『オバケのQ太郎』		フィリップ、一般向けコンパクトカセットを発売				
1966	『魔法使いサリー』		カーステレオ用8トラックカセット。				
1967	『リボンの騎士』		Ampex HS-100、スロー再生、巻き戻し。			「ジャングルブック」	
1969	『サザエさん』『ムーミン』						
1970	『あしたのジョー』『アーチャーでなくっちゃ!』						
1971	『ルパン三世』						
1974	『宇宙戦艦ヤマト』						
1975			ベータマックス(Sony)				
1976			VHS(JVC)				
1979	『機動戦士ガンダム』		ウォークマン				
1982			最初の5インチCD				
1985			CD、CD-ROMの開発				
1987			DAT				
1988		「ロジャー・ラビット」	CDの売上げがLPを上回る				
1991	Cartoon network設立						
1995	『新世紀エヴァンゲリオン』		DVDの規格化			「トイ・ストーリー」「ポカホンタス」	
1996			DVDプレーヤー発売				
1997			mp3.com設立				
2001			iPod発売				